

## 投資委員会メンバーの変更について

### 運用体制と役割

コモンズ投信は、「コモンズ 30 ファンド」と「ザ・2020 ビジョン」の2つのマザーファンドを運用しています。

1/11(木)付けで、ザ・2020 ビジョンの運用体制の変更を行いました。

<News Release ザ・2020 ビジョン運用体制の変更について>

[https://www.common30.jp/files/uploads/NewsRelease\\_20180111.pdf](https://www.common30.jp/files/uploads/NewsRelease_20180111.pdf)

コモンズ 30 マザーファンドにおける投資委員会の役割は引き続き変わりませんが、投資委員会メンバーに変更がございます。今後も、質・量共に運用力の強化に努めて参ります。どうぞ引き続き、ご期待ください。

### 投資委員会の役割(変更なし)

- ・新規組入投資先と全売却先の決定(全員一致が原則)
  - ・20%以上の現金比率の決定
- (運用プロセスに変更はありません)

### 投資委員会メンバーと役割

		役割
伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・経営の視点 ・20%以下の現金比率の決定 ・組入れ先ウェイトのリバランス(2~4%)
洪澤 健	取締役会長 ESG 最高責任者	・経営の視点 ・持続的な価値創造を支える「見えない価値」の知見 ・ESG の視点
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー	
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	
末山 仁	運用部 シニアアナリスト	

\* 糸島孝俊は、1/11 付で、新設される投資情報部長に就任(運用には直接関係ありません)。